



株主・投資家のみなさまへ

## 第77期事業報告書

平成16年3月1日から平成17年2月28日まで

**イズミヤ株式会社**



■ TOP MESSAGE

株主のみなさまへ 01

■ Izumiya TOPICS

イズミヤトピックス 03

■ Izumiya GROUP

イズミヤグループの事業 07

■ FINANCIAL REPORT

財務諸表(単体) 09

財務諸表(連結) 11

■ STOCK INFORMATION

株式の状況 13

■ PROFILE

会社概要 14

■ INFORMATION

株主インフォメーション 15

**R100**

古紙配合率100%の  
再生紙を使用しています



環境に配慮して大豆油インキ  
で印刷しています

## 株主のみなさまへ

平成17年 5月  
取締役社長 林 紀男



株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。ここに当グループ第77期（平成16年3月1日から平成17年2月28日まで）の決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

## 業容拡大に向けた 施策実行と積極経営

### 業績全般の概況

平成16年4月1日の消費課税の総額表示導入が、お客様にご理解いただけず、一人当たりの買上点数の減少や、そのための対応による単価の下落が起きました。また、一年間を通じて天候・気温が不順となり、特に9月の残暑や、12月商戦の暖冬により、婦人衣料やホームファッションなどの季節品が苦戦しました。競合各社の出店が加速していることにより、一人当たりの買上点数の低下という現象も表れ、下期商戦は減収減益

となりました。

そのような環境の中、当グループは前期より着手した「vivid21計画」のもと、全従業員の力を結集し、営業力強化に取り組んでまいりました。従来型のチラシ中心の販売促進活動を見直し、「クラブカード」(IDカード)を使ったFSP(フリークエント・ショッパーズ・プログラム)による固定客づくりへの取り組みを進化させ、その成果が着実に上がってまいりました。グループ各社においても、イズミヤ外での事業展開を積極的に推進し、グループ収益力が上がっています。

その結果、当期の連結業績は営業収益3,650億14百万円(前年同期比1.0%減)、営業利益52億27百万円(前年同期比14.4%減)、経常利益43億22百万円(前年同期比18.1%減)、当期純利益18億39百万円(前年同期比24.4%減)となりました。

利益配当金につきましては、当期の業績、

今後の事業展開および株主各位への利益還元等を総合的に勘案し、1株当たり普通配当6円とし、年間配当金は中間配当金の6円を含め12円とさせていただきます。

### 新規出店、店舗改装

スーパーマーケット業態の桂坂店(京都市)を平成16年3月に開店いたしました。また、平成16年7月に開店した豊新店(大阪市)では、「食に関する提案ができる店」および「地域のライフスタイルに対応した店」を目指し、調理方法の提案や品揃え・サービス機能の充実を図っております。

さらに、平成15年3月に資本業務提携した株式会社はやしとの店舗交換の第一弾として、平成16年3月に久米田店(大阪府)を開店いたしました。

一方、既存店活性化のための改装投資を積極的に実施いたしました。

地域一番店としての強店強化の改装として、平成16年10月に和歌山店(和歌山県)、枚方店(大阪府)を増床しました。また、競合と差別化を図る改装として、平成16年6月に平野店(大阪市)、7月に古市店(大阪府)、上新庄店(大阪市)を実施いたしました。さらに、利益確保のために売場をダウンサイジングする改装として、平成16年4月に東寝屋川店(大阪府)、9月に八千代店(千葉県)などを実施いたしました。

### プライベートブランド「good-i」の開発

当社のプライベートブランド「good-i」は、

食料品、衣料品、住居関連品をあわせて取扱品目数の合計が1,958品目で、その売上高構成比は7.0%となりました。

商品開発にあたっては、当社品質基準に基づく工場調査や商品検査により、品質管理を強化すると共に、味や素材にこだわり、「ええもん安い」に基づく活動を展開いたしました。また、お客様のご意見を定期的にまとめて、商品の改善とより良い商品の提供に努めてまいりました。

## グループ事業強化

スーパーマーケット事業会社のカナート株式会社は、当グループの「関西深掘」戦略の一翼を担うべく、当社とのMD統合を図りました。また、平成16年6月に鶴山台店（大阪府）、平成16年11月にポートタウン店（大阪市）の改装を実施しました。

カジュアルファッションのスペシャリティチェーンを目指す株式会社テンファッションズは、当グループ外を含み15店の出店を推進しました。

書籍・雑誌等の販売会社のアミーゴ株式会社は、店舗面積に応じた店舗モデルを確立し、当グループ外に4店の出店を行いました。独自POSシステム「ATOM（Amigo Tanpin Online Magazine）」をスタートさせ、売筋商品の全店共有化による商品確保体制、在庫回転率の向上を図っています。

飲食事業会社の株式会社サンローリーは、当社ブランド「茶房ひまわり」を初めてイズミヤ外で出店しました。また、新た

な飲食FC事業として「ポポラマーマ」（生ゆでスパゲティ）を3店出店し、4店を展開しております。内、1店はイズミヤ外への出店となります。同じく、新たな飲食FC事業として「函館市場」（回転寿司）1号店を平成16年10月に出店しました。

## 変化への戦略的対応 ～時代性、効率化、スピード感

企業業績の改善による景気回復の兆しは現れてきましたが、個人消費は、年金負担の増加や、定率減税の縮小・廃止などの将来の不透明感から、依然、弱い状況にあります。また、必需的消費から選択的消費への変化や、物からサービスへの移行など消費の量的拡大は難しい状況にあります。

このような環境の中、当グループは「変化への戦略的対応～時代性、効率化、スピード感」を平成17年度経営方針に掲げ、営業改革、業務改革を進めてまいります。

## スーパーセンター出店

平成15年7月に開店したスーパーセンター1号店の八尾店（大阪府）で培ったノウハウを活かし、平成17年度よりスーパーセンターの多店舗展開を進めてまいります。平成17年度は八幡店（仮称：京都府）、当社としては県内初出店となる堅田店（仮称：滋賀県）の出店を計画しております。また、平成18年度初めには、ポートアイランド店（仮称：神戸市）、森友店（仮称：神戸市）を計画しており、

その出店準備も進めています。

## 店舗運営力強化

店長自らが個店の地域特性を加味して活動計画を作成する個店重視経営、パートタイマーによる主婦の目で見えた商品や売場づくりの改善など、「新生21計画」で成果を上げた取り組みを引き続き推進いたします。

さらに、従来から取り組んできた「働き方改革」や「TCR（トータル・コスト・リダクション）」をより一層推進するために、営業本部に業務改善室を設置し、コスト改革、人時生産性向上のために作業改革を進めます。

## 営業力強化

営業力の強化の要として、現場主義を徹底し、「ええもん安い」をさらに追求してまいります。平成17年度は格下ロス・廃棄ロスの削減による粗利高アップを目的に、在庫管理の徹底や、発注精度の向上等の取り組みを全社をあげて推進します。

さらに、当社プライベートブランド「good-i」の拡大、インターネットオークションを中心にしたWWREの活用、聯華超市との共同商品開発、共同商品調達への推進、ロジスティックスの効率化により、商品原価の更なる引き下げに取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



Izumiya TOPICS

## イズミヤトピックス



### スーパーセンターの多店舗展開

品揃えの幅と深さを追求し、エブリデーロープライスを実現

▼ 八尾店(大阪府八尾市)



平成15年7月に開店したスーパーセンター八尾店では、お客様の生活場面に機軸をおき、食料品、衣料品、住居関連品をワンフロアで品揃えすることにより、ワンストップショッピングを可能にするとともに、品揃えの幅と深さを追求し、エブリデーロープライスを実現しました。

この八尾店で培ったノウハウを活かし、平成17年度よりスーパーセンターの多店舗展開を進めてまいります。

#### ■ 平成17年度以降 出店予定 (店舗名は仮称)





## 食に関する提案ができる店

平成16年7月 デイリーカーナートイズミヤ豊新店オープン!!

平成16年7月に開店した豊新店では、「食に関する提案ができる店」、「地域のライフスタイルに対応した店」を目指し、調理方法の提案や品揃え・サービス機能の充実を図っております。店舗の特徴としましては、生鮮品の産地・生産者がわかる商品の品揃えを充実し、国産牛肉生産履歴情報が検索できるようにパソコンを設置しております。

▼ 豊新店(大阪市)



## 地域の生活便利店

平成16年3月 デイリーカーナートイズミヤ久米田店オープン!!

平成16年3月に開店した久米田店は、平成15年3月に資本業務提携した株式会社はやしの店舗を当社が引き継ぎ、デイリーカーナートとして



▲ 久米田店(大阪府岸和田市)

再スタートいたしました。「地域の生活便利店」として、地域の皆様に安心してお買い物をしていただけるように、商品の安全・品質・鮮度にこだわり、地域の皆様の視点に立った施設作りや運営を推進し、この地域が便利に住みよい、楽しい地域となり、みなさまに喜んでいただけるような店作りをおこなっております。



## お客様に信頼される安全で楽しい店

平成16年10月 イズミヤ枚方店 改装オープン!!

枚方店は地域一番店としてお客様に信頼される安全で楽しい店づくりを目指し、営業力の強化、店舗施設の見直し、専門店の充実に向けた改装に取り組みました。



一階食料品売場では品揃えを充実させ、新たにマイナスイオン水の無料サービスを開始しました。また、お酒売場を移設し、さらにお買い回りしやすくなりました。二階住居関連売場では薬店コーナーを新設、カウンセリング化粧品のマックスファクターや、ちふれ化粧品を導入するとともに、ヘルス&ビューティーゾーンの充実を図りました。また、ウェルネス家電コーナーを新設いたしま

▼ 枚方店(大阪府枚方市)



した。二階衣料品売場ではaスペースの新設とVIPプレイボーイのショップを新設し、メンズファッション売場の充実とブランド品導入による商品構成の見直しを行いました。



## プライベートブランド「good-i」の開発

「クオリティ」「ハートフル」「チャレンジ」

### 3つの「good」がコンセプト

当社のプライベートブランド「good-i」は、素材や産地など、特別な品質をお届けする「クオリティ」、地球環境・人へのやさしさをお届けする「ハートフル」、無駄を省いて確かな安さをお届けする「チャレンジ」といった3つのgoodをコンセプトとして、衣料品、食料品、住居関連品を合わせた取扱い品目数の合計は1,958品目で、その売上高構成比は7.0%となりました。



#### クオリティ

素材や産地など特別な  
“品質”をお届けします。

取扱い品目数の合計

1,958品目

売上高構成比

7.0%



#### ハートフル

地球環境・人への  
“やさしさ”をお届けします。



#### チャレンジ

無駄を省いて確かな  
“安さ”をお届けします。

#### 衣料品



東レ株式会社との取り組みで、花粉対策素材「アンチポラン」を使用したジャケットを開発。紳士・婦人・子供で横断的に取り組み、花粉の多かった今春、好評を博しました。

#### 食料品



今期、新たに good-i「黄金豚」「宮崎赤鶏」「やりいかそーめん」「有機大豆のとうふ」「焼餃子」等を発売しました。

#### 住居関連品



コンパクト洗剤等の普段の生活を合理的にできる good-i チャレンジ商品と、「重曹お掃除シート」等を代表とする人と環境にやさしい good-i ハートフル商品とに注力して開発を進めました。



## コンプライアンス体制・取り組み

コンプライアンス・企業倫理の社内徹底

### イズミヤハンドブック

コンプライアンスに係わる施策の審議・決定を行うために、社長を委員長とする「企業倫理委員会」を設置。コンプライアンス・企業倫理の社内徹底を図るため、具体的な活動のあり方、倫理上の規範を示した「イズミヤ経営方針」、「イズミヤ行動規範」を制定すると共に、その内容を掲載した「イズミヤハンドブック」を全従業員に配布しております。



### 指紋認証システムによる入退室管理

平成17年4月1日より施行されました「個人情報保護法」への対応として、顧客情報取扱いについて全従業員に教育をすると共に、本社クラブカード室、ネット販売に携わるeコマース室を専用ルーム化。さらに指紋認証システムによる入退室管理を行うなど、個人情報の漏洩防止策を徹底しております。



### 食品の安全・安心マニュアル

商品面では、現在展開しているプライベートブランド「good-i」（グッド・アイ）を含む当社開発商品について、商品開発時の当社品質基準や店内加工場、従業員に対する当社衛生管理基準を設定し、その運用を進めております。また、店舗における品質管理や衛生管理の徹底を図るため、「食品の安全・安心マニュアル」を作成し、お客様に安全で安心な「ええもんあい」を提供できるように努めております。

### 食品安全安心マニュアルの概要

- ①食品表示等に関する主要法規内容の解説
- ②食品安全・安心10ヶ条
- ③食品べからず集





Izumiya GROUP

## イズミヤグループの事業

イズミヤ株式会社（当社）の営む事業は衣料品、食料品、ならびに、住居関連品の総合小売業であり、当事業を補足する、食品製造・輸入事業、サービス事業、ファイナンス・保険事業、不動産事業、ホテル事業、旅行業、文化・遊戯施設事業、レストラン事業、専門店事業を営む各関係会社があります。

その中のカナート株式会社およびイズミヤカード株式会社のご紹介をいたします。

### 物販 カナート株式会社

スーパーマーケット事業会社のカナート株式会社は、当グループの「関西深掘」戦略の一翼を担っており、平成16年6月に鶴山台店（大阪府）、同11月にはポートタウン店（大阪市）の改装を実施しました。



▲ ポートタウン店(大阪市) ▶



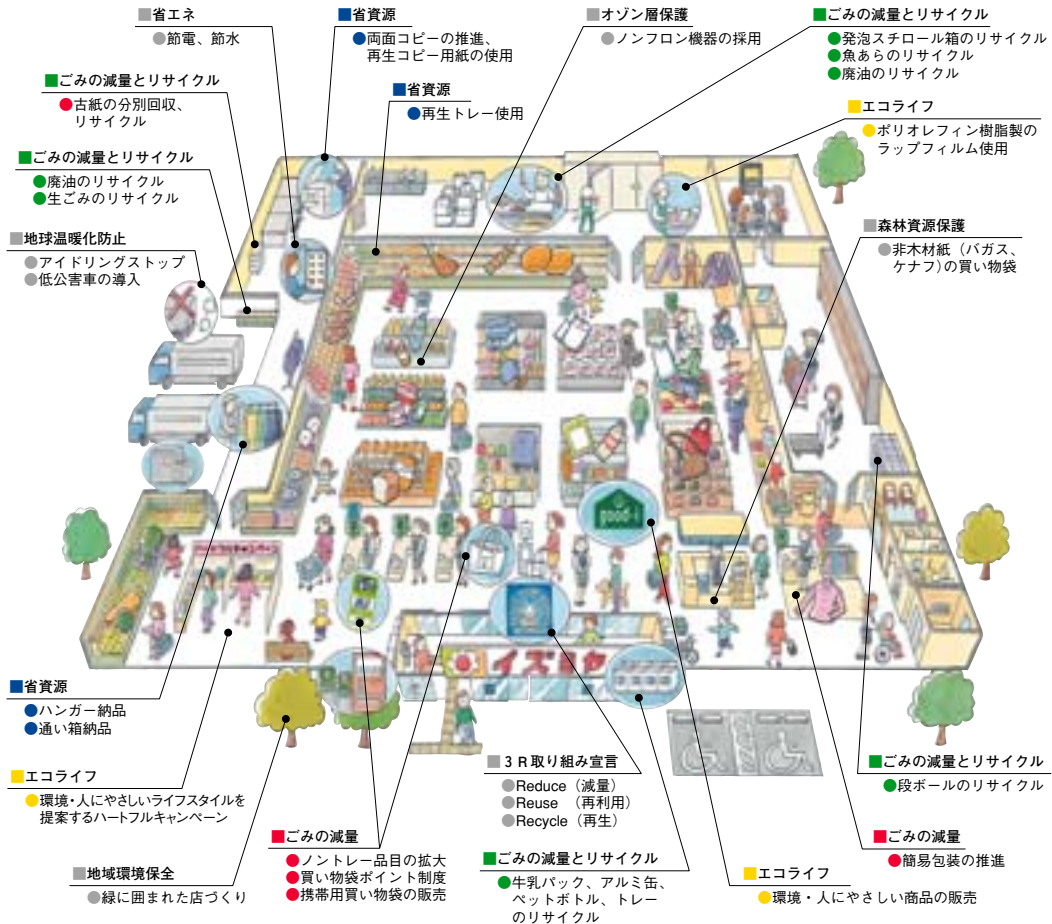
### 顧客サービス イズミヤカード株式会社

イズミヤカード株式会社は「イズミヤカード」会員の募集活動を推進し、その会員数は86万人となりました。

従来のカード事業、保険事業、ファイナンス事業に加え、新規事業として単身者向けに「シングルライフ・レンタル」事業を開始。電器製品や家具などを所有せずにレンタルで済ませたいというお客様のニーズに応えました。

# 環境と人にやさしい取り組み

「環境」と「社会福祉」の両側面から取り組める全ての項目を拾い上げ、各店舗の状況を調査し、改善に努めています。たとえば、新店舗、改装店舗の企画・設計段階においては、自然採光、雨水利用やコージェネレーションシステムの導入、再生資材を利用したエコベンチ設置など、天然資源の効率的利用を推進しています。運営においては、廃棄物減量にむけた取り組みとして「生ごみ処理機の設置」や、省資源の観点から「マイバッグ持参運動の推進」、お客様とともに取り組む「リサイクル資源の店頭回収」などを行っています。





## 財務諸表(単体)

貸借対照表 (平成17年2月28日現在)

(単位:百万円)

資産の部			負債の部		
	当期	前期		当期	前期
流動資産	40,089	45,809	流動負債	75,498	90,065
現金及び預金	5,295	7,228	支払手形	5,749	6,304
受取手形	2	3	買掛金	13,391	16,513
売掛金	8,534	8,632	短期借入金	41,690	50,595
商品不動産	18,807	18,626	コマーシャルペーパー	3,500	3,500
貯蔵品	—	2,290	一年内償還社債	160	160
前払費用	54	57	未払払金	1,216	1,386
繰延税金資産	1,395	1,334	未払法人税等	258	255
その他	2,458	3,546	未払消費税等	609	444
貸倒引当金	3,713	4,280	未払費用	4,250	4,894
固定資産	△ 172	△ 189	預り金	1,301	1,368
有形固定資産	195,293	196,340	設備関係等支払手形	516	1,853
建物・構築物	133,306	129,915	ポイントカード引当金	565	433
車両及び器具備品	59,934	61,384	賞与引当金	959	988
土地	2,881	3,301	その他の	1,328	1,368
建設仮勘定	70,172	65,019	固定負債	58,366	51,747
無形固定資産	318	210	社債	8,100	5,760
借地権	8,515	8,384	長期借入金	39,044	34,770
その他	6,930	6,930	退職給付引当金	1,122	881
投資その他の資産	1,585	1,453	役員退職慰労引当金	792	786
子会社株式	53,471	58,041	債務保証損失引当金	91	91
投資有価証券	6,091	6,120	預り保証金	6,687	6,789
繰延税金資産	4,075	5,564	長期未払金	2,528	2,668
敷金及び保証金	1,790	2,002	負債合計	133,864	141,812
その他	37,452	38,321	資本の部		
貸倒引当金	4,761	6,736	資本金	39,066	39,066
繰延資産	△ 699	△ 704	資本剰余金	47,045	47,065
社債発行費	30	38	資本準備金	31,069	31,069
	30	38	その他資本剰余金	15,975	15,996
			資本金及び資本準備金減少差益	16,000	16,000
			自己株式処分差損	△ 24	△ 4
			利益剰余金	15,630	15,134
			圧縮記帳積立金	5,107	5,055
			特別償却積立金	10	13
			当期末処分利益	10,513	10,065
			その他有価証券評価差額金	731	459
			自己株式	△ 924	△ 1,349
			資本合計	101,549	100,376
資産合計	235,413	242,188	負債及び資本合計	235,413	242,188

## 損益計算書 (平成16年3月1日から 平成17年2月28日まで)

(単位：百万円)

	当 期	前 期
売 上 高	318,055	320,143
売 上 原 価	238,530	240,042
売 上 総 利 益	79,524	80,100
営 業 収 入	8,526	8,017
営 業 総 利 益	88,051	88,118
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	84,472	83,785
営 業 利 益	3,578	4,332
営 業 外 収 益	873	972
営 業 外 費 用	1,476	1,654
経 常 利 益	2,976	3,651
特 別 利 益	787	1,106
特 別 損 失	1,032	1,633
税 引 前 当 期 純 利 益	2,731	3,124
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	80	2
法 人 税 等 調 整 額	1,114	1,408
当 期 純 利 益	1,536	1,714
前 期 繰 越 利 益	9,487	4,576
法 定 準 備 金 取 崩 高	—	4,281
中 間 配 当 額	511	507
当 期 未 処 分 利 益	10,513	10,065

## 利益処分

(単位：円)

当 期 未 処 分 利 益	10,513,140,912
圧 縮 記 帳 積 立 金 取 崩 額	58,486,657
特 別 償 却 積 立 金 取 崩 額	8,341,020
合 計	10,579,968,589
これを次のとおり処分します。	
利 益 配 当 金 ( 1 株 に つ き 6 円 )	512,482,146
次 期 繰 越 利 益	10,067,486,443

(注) 圧縮記帳積立金取崩額は、租税特別措置法および震災特例法に基づくものであります。  
また、特別償却積立金取崩額は、租税特別措置法に基づくものであります。



## 財務諸表(連結)

貸借対照表 (平成17年2月28日現在)

(単位:百万円)

資産の部	当期	前期
流動資産	57,390	64,819
現金及び預金	7,279	11,793
受取手形及び売掛金	11,179	11,206
たな卸資産	23,836	26,198
前払費用	1,526	1,461
繰延税金資産	2,768	3,828
その他	11,514	10,932
貸倒引当金	△ 715	△ 599
固定資産	205,009	205,780
有形固定資産	142,611	138,769
建物及び構築物	62,812	64,035
機械装置及び運搬具	1,198	999
器具及び備品	5,196	5,590
土地	73,085	67,933
建設仮勘定	318	210
無形固定資産	9,469	9,665
借地権	6,466	6,466
連結調整勘定	872	1,070
その他	2,130	2,128
投資その他の資産	52,928	57,345
投資有価証券	5,670	7,142
敷金及び保証金	41,217	42,148
長期貸付金	1,804	3,704
繰延税金資産	1,278	1,450
その他	3,032	2,981
貸倒引当金	△ 75	△ 82
繰延資産	30	38
社債発行費	30	38
資産合計	262,430	270,638

負債の部	当期	前期
流動負債	90,062	105,026
支払手形及び買掛金	25,812	31,233
短期借入金	46,353	54,783
コマーシャルペーパー	3,500	3,500
未払法人税等	775	641
未払消費税等	783	666
未払費用	5,724	6,584
ポイントカード引当金	678	534
賞与引当金	1,322	1,398
その他	5,111	5,682
固定負債	67,589	62,200
社債	8,363	5,825
長期借入金	46,543	43,749
退職給付引当金	2,363	2,100
役員退職慰労引当金	961	910
預り保証金	6,811	6,937
長期未払金	2,528	2,668
その他	18	9
負債合計	157,652	167,226
少数株主持分	274	363
資本の部		
資本金	39,066	39,066
資本剰余金	47,055	47,076
利益剰余金	18,558	17,791
その他有価証券評価差額金	747	464
自己株式	△ 924	△ 1,349
資本合計	104,503	103,048
負債・少数株主持分及び資本合計	262,430	270,638

**損益計算書** (平成16年3月1日から平成17年2月28日まで) (単位：百万円)

	当 期	前 期
売 上 高	356,697	360,741
売 上 原 価	248,918	255,980
売 上 総 利 益	107,778	104,761
営 業 収 入	8,316	8,137
営 業 総 利 益	116,095	112,899
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	110,867	106,790
営 業 利 益	5,227	6,108
営 業 外 収 益	785	1,049
営 業 外 費 用	1,690	1,882
経 常 利 益	4,322	5,275
特 別 利 益	797	1,285
特 別 損 失	1,304	1,684
税金等調整前当期純利益	3,815	4,876
法人税、住民税及び事業税	919	644
法人税等調整額	1,047	1,757
少数株主利益	9	40
当 期 純 利 益	1,839	2,434

**剰余金計算書** (平成16年3月1日から平成17年2月28日まで) (単位：百万円)

資 本 剰 余 金 の 部	
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	47,076
資 本 剰 余 金 減 少 高	20
資 本 剰 余 金 期 末 残 高	47,055
利 益 剰 余 金 の 部	
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	17,791
利 益 剰 余 金 増 加 高	1,839
利 益 剰 余 金 減 少 高	1,072
利 益 剰 余 金 期 末 残 高	18,558



株式の状況

■ 株式事項 (平成17年2月28日現在)

会社が発行する株式の総数 332,615,000株  
 発行済株式の総数 87,291,365株  
 株主数 5,957名

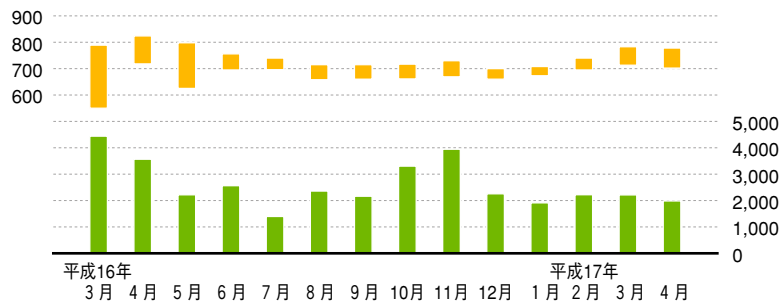
■ 大株主

株主名	株式数	議決権比率
有限会社サン・インベストメント	14,019千株	16.50%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,088千株	5.98%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,939千株	5.81%
イズミヤ共和会	4,376千株	5.15%
株式会社あおぞら銀行	3,261千株	3.83%
和田 繁	2,892千株	3.40%
株式会社三井住友銀行	2,165千株	2.54%
イズミヤ自社株投資会	1,911千株	2.24%
三井生命保険株式会社	1,531千株	1.80%
和田 昭 男	1,452千株	1.70%

■ 株価チャート

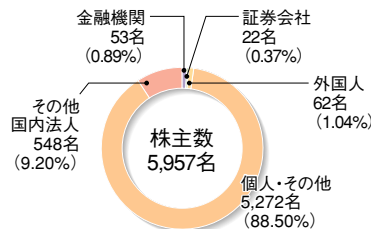
株価(円)

出来高(千株)

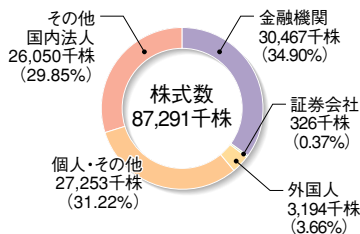


■ 株式分布状況

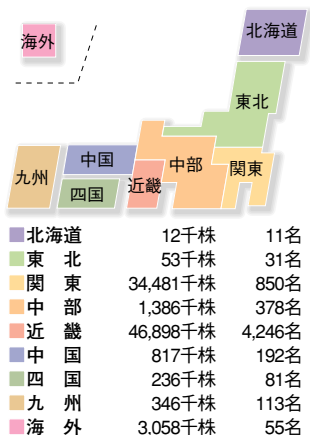
所有者別株主数



所有者別株式数



地域別分布状況





PROFILE

## 会社概要

## ■ 会社の概要

社名	<b>イズミヤ株式会社</b>
本部所在地	大阪市西成区花園南1丁目4番4号
事業内容	衣料品、食料品、電器、家具、 レジャー用品、日用雑貨等の 総合小売業のチェーンストア
創業	大正10年5月
設立	昭和27年4月
資本金	390億66百万円 (平成17年2月末現在)
株式市場	東京証券取引所、大阪証券取引所
店舗数	87店舗
従業員数	正社員 2,376名 パートタイマー 6,095名 (1日8時間換算による期中平均人員)
ホームページ	<a href="http://www.izumiya.co.jp/">http://www.izumiya.co.jp/</a>

## ■ 役員

取締役会長	和田	繁男
※取締役社長	林	紀裕
専務取締役	河野	敬
常務取締役	松本	一実
取締役	加藤	彰志
取締役	和田	博夫
取締役	太田	悟俊
取締役	内山	信雄
取締役	坂田	雅二
取締役	浜田	冽
取締役	加藤	守
監査役(常勤)	西村	正巳
監査役(常勤)	司馬	
監査役	小林	
監査役	村上	

- (注) 1. ※印は、代表取締役であります。  
 2. 監査役(常勤)西村雅敬氏、監査役小林守氏および村上正巳氏は、株式会社社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。  
 3. 取締役荒木文生氏、吉田哲郎氏および監査役和田慎三氏は、平成16年5月27日開催の第76期定時株主総会終結の時をもって任期満了により退任いたしました。  
 4. 取締役浜田信夫氏、加藤雄介氏および監査役西村雅敬氏、村上正巳氏は、平成16年5月27日開催の第76期定時株主総会において新たに選任され就任いたしました。

## ■ 店舗一覧 (平成17年2月28日現在)

地区名	都道府県名	店舗名				
近畿	大阪府	花園店	原山台店	平田店	箕面東店	中百舌鳥店
		淡路店	桑津店	南田辺店	山田西店	※豊新店
		我孫子店	住之江店	岸和田店	北助松店	上野芝店
		庄内店	百舌鳥店	住道店	若江岩田店	美加の台店
		放出東店	心斎橋店	松原店	平野店	天下茶屋店
		枚方店	西田辺店	茨木店	国分町店	泉北店
		高殿店	くずは店	※久米田店	河内長野店	交野店
		門真店	和泉府中店	上新庄店	今福店	古市店
		千里丘店	大東店	東寝屋川店	泉佐野店	寝屋川店
		上新田店	光風台店	玉手店	西岸和田店	新家店
		和泉中央店	阪和堺店	八尾店		

地区名	都道府県名	店舗名				
近畿	京都府	羽束師店	※桂坂店	伏見店	大久保店	長岡店
		高野店	六地藏店	京都店	白梅町店	洛北店
	兵庫県	尼崎店	浜田町店	小林店	多田店	毘陽店
		西神戸店	南淡店	御影店	西脇店	
	奈良県	王寺店	学園前店	新大宮店	橿原神宮前店	
		和歌山県	和歌山店			
	関東	千葉県	八千代店	検見川浜店		
			茨城県	牛久店	江戸崎店	
	中部	岐阜県	板橋店			
			各務原店	真正店		
九州	岡山県	津高店				
		宮崎県	宮崎店			

- (注) 1. ※印の店舗は、期間中の新設店舗であります。  
 2. 阪南店(大阪府)は、平成17年2月28日に閉店いたしました。



イズミヤ本社および関東本部において  
**ISO 14001** 認証を取得いたしました。  
(環境管理システム)



INFORMATION

## 株主インフォメーション

### ■ 株主様ご優待のお知らせ

毎年2月末日、8月31日現在(半年ごと)に1,000株以上の株式をご所有の株主様に一律、下記の株主優待をご用意しております。

#### ▶ ご優待内容

❶❷のうち1つをお選びいただき、同封のハガキ(株主ご優待申込書)にてお申込みください。

※平成17年6月6日(月)までにご優待申込書が到着しない場合は自動的に❷となりますのでご了承ください。

※転居等によりご優待申込書がお手元に届かなかった場合においても、株主ご優待の申込有効期限は平成17年11月末日までとなります。以降はご優待の請求はできませんのでご了承ください。



ご優待品発送は、  
6月下旬(予定)  
となります。



❶ イズミヤ商品券3,000円  
(500円券×6枚)

❷ good-i 無洗米※  
新潟産 こしひかり 5kg

※ビタミン強化米を配合し、玄米レベルの栄養を摂取できるようにしたお米です。さらにとがずに炊けて、自然に優しい無洗米です。

### ■ 株主メモ

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| 1. 決算期                     | 毎年2月末日  |
| 2. 株主総会                    | 定時：毎年5月<br>臨時：必要の都度随時   |
| 3. 利益配当金受領株主確定日            | 毎年2月末日  |
| 4. 中間配当金受領株主確定日            | 毎年8月31日   |
| 5. 名義書換代理人                 | 東京都港区芝三丁目33番1号<br>中央三井信託銀行株式会社<br>大阪支店証券代行部<br>電話 大阪(06)6202-7361(代表)                   |
| 同事務取扱場所                    | 大阪市中央区北浜二丁目2番21号<br>中央三井信託銀行株式会社<br>大阪支店証券代行部<br>電話 大阪(06)6202-7361(代表)                 |
| 同取次所                       | 中央三井信託銀行株式会社<br>本店および全国各支店<br>日本証券代行株式会社<br>本店および全国各支店                                  |
| 6. 公告掲載新聞                  | 日本経済新聞  |
| 貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス | <a href="http://www.izumiya.co.jp/kessan.html">http://www.izumiya.co.jp/kessan.html</a> |
| 7. 上場証券取引所                 | 東京、大阪   |

#### ① 単元未満株式の買増制度についてのご案内

「単元未満株式の買増制度」により、1単元(1,000株)に満たない株数を所有されている場合、1単元(1,000株)に買い増すことができます。

##### 1 単元をお持ちいただく

- ① 株主総会で議決権を行使できます。
- ② 株主優待制度を受けられます。  
(ただし、優待制度は1,000株以上一律です)

※なお、毎年2月末日(当社決算期日)から起算して12営業日前から2月末日までの間、および8月31日(当社中間決算期日)から起算して12営業日前から8月31日までの間は受付停止させていただきます。また当社が必要と認める場合、受付停止期間を設けることがあります。

#### ② 郵便貯金口座配当金サービスのご案内

イズミヤの配当金は、銀行口座のほかに郵便貯金口座(通常貯金口座)へのお振込によるお受け取りができます。ご希望の株主様は、下記の名義書換代理人へ配当金振込指定書をご請求のうえ、お申し込みください。

##### ■ 事務のお取扱い(電話お問い合わせ・郵便物送付先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号  
 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部(証券代行事務センター)  
 電話：03(3323)7111 (9:00~17:00)

手続用紙請求 専用電話：0120-87-2031(24時間受付)